

オリジナル設計(株)



水インフラ本部コンサルティング一部
エンジニアリング課

坪井 一馬さん

理工学部土木工学科
入社6年目

水コン協のホームページで企業選び

オリジナル設計は、昭和37年（1962年）に創業し、昨年で60周年を迎えた建設コンサルタン

ト。上下水道を基軸に、国内外の社会インフラ関連施設の計画・設計や自

体に対する技術提案を行っている。
「大学では下水道のゼミに入っていたので、もともと水インフラに関する仕事に興味があったのですが、ゼネコンのような、ヘルメットをかぶって現場で汗を流す「ガテン系」の仕事は自分には向いていないと思っていたのと、2〜3年のスパ

イと考えていたので、就職活動では水コン協（全国上下水道コンサルタン

水道業務は「ゼネラリスト」

大学では下水道、就職してからは水道に携わるようになった坪井さんは、浄水場やポンプ場などの施設や設備の設計を担当する部署に所属している。

「ビジネス用語として、専門性を発揮する「スペシャリスト」、幅広い知識を持つ「ゼネラリスト」の呼び方があります。私の中では、水コンサルタントの水道業務は「ゼネラリスト」だと思います。水道という一つ

“完成形”がない仕事の面白さ 地域に貢献できる充実感

す。「完成形」がない、奥が深い世界だと思いません」。

仕事のやりがいを感じる時については、

「自分の手掛けた仕事が目に見える形になった時の喜びが大きいですね。私が初めて一人で任せられた仕事は、鉄筋コンクリート製配水池の耐震補強設計だったので、現場の浄水場が自宅のと

なり町にあり、小さな浄水場ですが、自分も地元

に貢献することができたという嬉しい充実感がありましたと笑顔で話す。

「土木も機械もできる技術者になりたい」

これからチャレンジしてみたい仕事についても聞いてみた。

「ポンプ設備の設計を担当することがきっかけで電気や機械の仕事に興味を持ちました。最近、

私の所属している課にベテランの先輩が入ったので、いろいろ教えてもらっているうちに、将来は土木も機械も両方できる技術者になりたいと思うようになりました。もう一つは下水道の仕事なのですが、実は昨年結婚をしまして、義理の父が下水処理場のプラント設備の設備工事を行う会社に勤めているので、設計と設備工事のクラブができれば嬉しいですね」。

最後に、就活生へのメッセージをいただきました。
「オリジナル設計は、自分の意見をしっかりと持っていれば、若手でも主張を聞いてもらえますし、やりたいと思う仕事のチャンスをくれる所が良いところだと思えます。皆さんと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています！」



既設井戸の寸法を測る坪井さん